

都心・三宮NEWS

特別号

平成28年12月

都心・三宮の再整備に関する アクションプラン

神戸市



都心の
将来像を
表現する **3つの柱**

**心地良い
デザイン**

瀬戸内の穏やかな気候に恵まれ、海と山を身近に感じられるコンパクトな都心の中に多種多様な交通インフラが発達し、活動しやすい空間が形成されている。まちなかではモザイク状に広がる拠点それぞれが、特色を際立たせながらも絶妙な調和を見せている。ここに美しい景観やわかりやすいまちの情報が加わり、誰もが心地良く過ごし、働き、活動することができる。

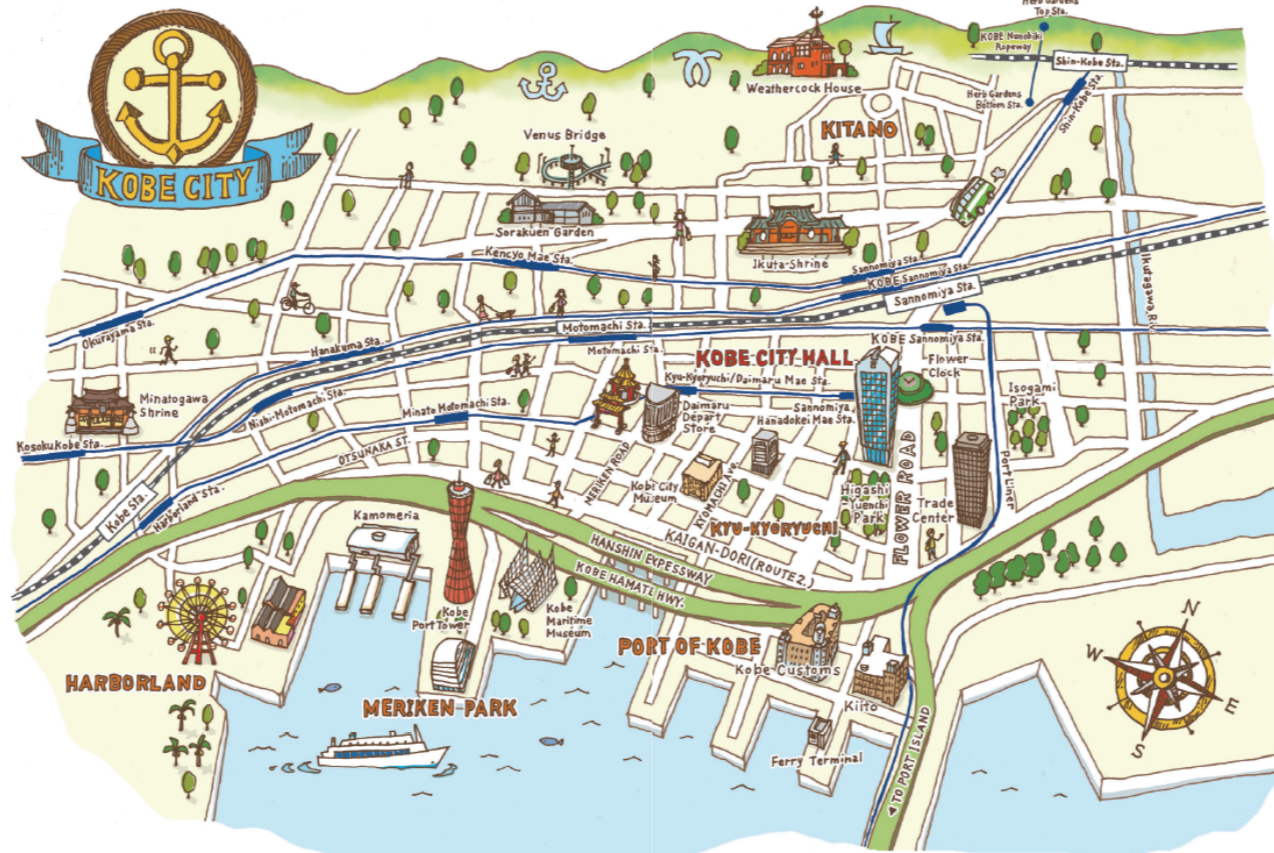
**出会い、
イノベーション、
そして文化**

古くから国際色豊かな港町として発展してきた歴史と、神戸の特色であり魅力である「進取の気性」を活かし、多様な文化と新しい気風を取り入れながら、個性豊かな人やまちが育ち、神戸独自の文化がより一層醸成されている。国籍、年齢、性別などの垣根がなく、様々な人々が交流・融合することで技術革新や新産業の創出が起こり、社会経済が持続的に、そしてグローバルに発展する。

**しなやかで
強いインフラ**

阪神・淡路大震災を経験した神戸市として、復興の過程で培われてきた防災力とともに、環境負荷を低減しながら非常時にも機能を保持するエネルギーシステムや、地域と地域をつなぎ、誰もが動きやすく人にやさしい交通体系を備えている。これら安全・安心な社会インフラが都市活動を支えることで、50年後、100年後にもずっと魅力的なまちであり続ける。

日々の刺激と物語が生まれる美しき港町・神戸



都心に備える **8つの軸**

- 景観** あちこちで神戸を感じられるまちへ
- にぎわい** 次々と新しい人が訪れ、新たな出会いが生まれるまちへ
- 生活・居住** 人がつながり、まちに溶けこみ、自分らしい生活がおくれるまちへ
- 産業** 人とアイデアが融合し、新たな価値が創造されるまちへ
- 観光・文化** 五感に響く心地良さと、おもてなしのあるまち、そして、港町としての歴史と文化の息づくまちへ
- 防災** 不測の災害に対しても対応可能な、しなやかで強いまちへ
- 環境・エネルギー** 環境に優しく、エネルギーをスマートに活用する持続可能なまちへ
- 交通** 誰もが使いやすい交通手段が整い、歩く人が中心のまちへ

～多文化・多世代交流 あなたが参加しているまち～

まちの将来 イメージ

「デザイン」の視点で、人を主役にした神戸らしい景観とそれを感じながら歩いて楽しむまちの実現に取り組みます。



訪れたたくさんの人をもてなす、神戸ならではの世界に誇れる美しく魅力的な夜景観の創出に取り組みます。



都心にある公園や広場を活かし、もっとたくさんの人が自由に楽しみ交流できる、にぎわいの場づくりに取り組みます。



個性的なまちを自動車がなくとも誰もが快適に移動できる効率的な交通システムの構築に取り組みます。



都心にある道を人のための空間とし、たくさんの人が集まり交流できる、にぎわいの場づくりに取り組みます。



新しいアイデアを生み出す無限の可能性を持つ若者への積極的な支援や、企業・大学との知的交流拠点の整備に取り組みます。



500 Startups プログラムの実施

平成28年度より実施中

ITを活用し社会にイノベーションを起こし得るスタートアップ(成長型起業家)を集め、育成する支援に取り組んでいます。

500 Startupsとは…シリコンバレーにある世界トップレベルのスタートアップ育成支援団体であり、世界50か国1500社以上に投資しています。日本の育成プログラムは神戸で行われています。



協賛企業(平成28年4月)

特定都市再生緊急整備地域の指定

平成28年11月24日施行

都市の再生に貢献する優良な民間都市開発事業の促進等を通じて都市の国際競争力の強化を図る「特定都市再生緊急整備地域」に全国で13箇所目の指定を受けました。



メリケンパークの再整備

平成28年度完成予定

「みなと神戸」の顔として、芝生広場の整備や夜間景観の演出など、快適にぎわいのある公園へのリニューアルに取り組んでいます。(神戸開港150年記念事業)



検討を始めた事項

新神戸～北野の歩行者動線

神戸の広域的な玄関口の一つである新神戸駅と北野地区をつなぎ、神戸の街並みを楽しみながら巡れるようにする、新たな歩行者動線の検討に取り組んでいます。



加納町3丁目交差点の立体交差化

フラワーロードにおける歩行者の回遊性を向上させ、賑わいをもたらすことと、山手幹線の交通円滑化を図り、三宮中心部の交通量を減少させることを目的に、立体交差化に向けた検討に取り組んでいます。

市役所本庁舎のあり方

本庁舎2号館、3号館は老朽化が進んでいるため、今後の本庁舎のあり方について専門的な見地から、三宮中心部の交通量を減少させることを目的に、市役所本庁舎のあり方に関する懇話会を開催しています。

都心の土地利用の誘導

用途地域等の全体的な見直しに合わせて、三宮駅周辺については都市の魅力と風格を感じさせる「顔」づくりを目指すとともに、都心全体としては、商業・業務の集積とバランスの良い都心居住を推進するための検討に取り組んでいます。

KOBEパークレットの整備

平成29年度より社会実験の結果を踏まえた展開を検討 道路のリデザイン

道路における憩いやにぎわい創出のための日本初の取り組みとして、三宮中央通りにおいてパークレットを設置する社会実験を行っています。

パークレットとは…

車道の一部(停車帯)を利用してウッドデッキを並べ、ベンチやテーブルを配置した誰もが利用できる空間です。



設置場所

神戸ポートオアシスの建設

平成29年度完成予定

港で働く人や市民・来街者みなさんの多様な活動と交流の場として、周辺の歴史的建造物と調和したデザインの施設の整備に取り組んでいます。(神戸開港150年記念事業)



整備イメージ

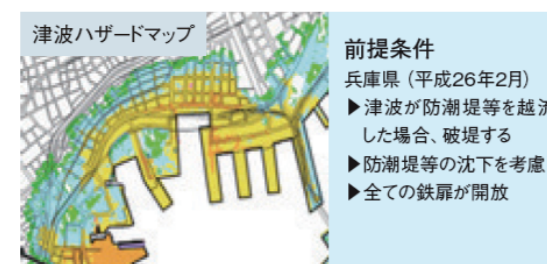


建設地

津波対策の推進

平成31年度完成予定

南海トラフ巨大地震に伴う津波対策として、浸水深を人命に影響を与えないとされる30cm未満に抑えるため、防潮堤等の補強に取り組んでいます。



津波ハザードマップ 出典:兵庫県「南海トラフ巨大地震津波浸水想定図」(平成26年2月) 凡例 [浸水深] ● 5.0m以上 ● 4.0m以上～5.0m未満 ● 3.0m以上～4.0m未満 ● 2.0m以上～3.0m未満 ● 1.0m以上～2.0m未満 ● 0.3m以上～1.0m未満 ● -0.3m未満



津波対策 防潮堤等の補強効果 前提条件 神戸市(平成27年9月) ▶防潮堤等をねほり強い構造に補強することにより、津波が防潮堤等を越流した場合、破堤する ▶防潮堤等の沈下を考慮 ▶全ての鉄扉が開閉 出典:神戸市「南海トラフ巨大地震に伴う津波対策計画」(平成27年9月)

東遊園地のリニューアル

平成30年度完成予定 道路のリデザイン

三宮プラッツにおいて、音楽ライブなどのにぎわいづくりや憩い空間の創出を進めるとともに、施設のリニューアルにも取り組めます。



位置図



にぎわい創出イベントの様子

三宮プラッツとは…

平成28年2月に市民投票により愛称を決定した、三宮中央通りに隣接する半地下の広場です。

コミュニティサイクル「コベリン」の拡充

平成30年度完了予定

複数の拠点で自転車の貸出返却が可能なコミュニティサイクルのさらなる利便性向上を図るため、ポート(貸出返却拠点)を、現在の10箇所から15箇所に拡充します。



三宮駅前ポート

三宮プラッツのリニューアル

平成30年度完成予定 道路のリデザイン

三宮プラッツにおいて、音楽ライブなどのにぎわいづくりや憩い空間の創出を進めるとともに、施設のリニューアルにも取り組めます。



位置図

葎合南54号線の整備

平成32年度完成予定 道路のリデザイン

道路空間のリデザインの先行的な取り組みとして、歩行者が楽しみながらまちを巡ることができるよう歩道の拡幅に取り組んでいます。

東遊園地のリノベーション

平成32年度完成予定

都心の貴重なオープンスペースである東遊園地を、グラウンドの芝生化やにぎわい創出事業などの社会実験を通して、都心の活性化や回遊性向上の拠点として、リノベーションに取り組んでいます。



芝生化実験中(平成28年) copyright Yamawaki Kazuya



三宮都市模型(本庁舎2号館ロビーに展示)



光のミュージアム 凡例 H32までに完成予定 中・長期的な事業

神戸阪急ビル東館建替え

平成33年度完成予定

阪急電鉄株が、阪神淡路大震災以後の仮設であった駅ビルの建替えに平成28年より着手しました。神戸の玄関口として新たなランドマークとなることが期待されています。

計画概要(予定) [階数] 地下3階、地上29階 [最高高さ] 約120m [延床面積] 約28,500㎡ [用途] 商業施設、オフィス、ホテル等

ビルの特徴

- ▶地下鉄などの連絡がより円滑に
- ▶1階にゆとりあるイベントスペースを確保
- ▶最上階に展望フロアを設置
- ▶ビルの高層部において、旧神戸阪急ビル東館のデザインを再生



外観バース(阪急電鉄株提供)



旧神戸阪急ビル東館

知的交流拠点の整備

平成33年度運用開始予定

医療関連を含む神戸の地場企業やIT関連企業、大学、研究機関など、産学官が参画・連携し神戸の産業にイノベーションを起こすことを目指し、知的交流拠点の整備に取り組んでいます。



交流拠点イメージ

新たなバスターミナルの整備

平成32年度現地着手予定 ※対象となるエリアはあくづつブロックに分け、段階的に着手します。

三宮駅周辺に分散している中・長距離バスの乗降場を集約し、雲井通5・6丁目エリアとミント神戸の1階に整備されている三宮バスターミナルとの一体運用を想定した新たなバスターミナルの整備に取り組んでいます。これにより、「分かりやすさの向上」を図るとともに、中・長距離バス利用者にとって神戸の玄関口としての「心地良さ」を感じていただけるような空間を目指します。

平成28年度の取り組み状況

- ▶地元調整(各ビル毎の個別説明会等の実施)
- ▶施設計画の検討(導入する用途機能、事業スキーム等の検討)
- ▶バス事業者との協議



位置図



待ち合いスペースイメージ



バス乗降場イメージ

三宮クロススクエアの整備

道路のリデザイン

三宮にある6つの「えき」とその周辺の「まち」をつなぐ空間を、「えき～まち空間」として、デザインにも配慮した、神戸にふさわしい玄関口にしていきます。その核として、三宮交差点を中心に、人と公共交通優先の空間「三宮クロススクエア」の整備を進めていきます。三宮クロススクエアの実現に向けては、

- ▶三宮中心部を通過する自動車交通の周辺道路への誘導
- ▶都心の道を人のための空間とするための、歩行環境の向上
- ▶分かりやすく使いやすい交通手段の導入
- ▶交通弱者の方や事業者の荷捌きなどへの配慮

などの検討を合わせて進め、段階的な整備に取り組みます。また、駅周辺の地下・地上・デッキレベルの歩行者ネットワークを強化するとともに、分かりやすい縦断線や滞留空間の整備により、「えき」と「まち」が平面的にも立体的にもつながり、移動しやすくなり心地よい「えき～まち空間」を創出します。



えき～まち空間と三宮クロススクエアのイメージ 三宮・花時計前駅

今後の予定(平成29年度) ▶「えき～まち空間」基本計画の策定 ▶歩行者空間拡大の社会実験を実施予定

「えき～まち空間」基本計画とは…

「えき～まち空間」の具体的な計画を示し、設計の基本となるマスタープランのことで。

- ▶公共空間を中心とする全体の空間構成(施設の配置を含む)
- ▶空間要素のデザイン方針や景観形成方針
- ▶地区交通計画
- ▶公共空間の利活用・運営管理の仕組み



三宮交差点(将来イメージ)

主な事業のスケジュール一覧

短期的な事業

	H28	H29	H30	H31	H32	H33
メリケンパークの再整備	工事					
神戸ポートオアシスの建設	工事					
コミュニティサイクル「コペリン」の拡充		ポートの拡充				
三宮プラッツのリニューアル	社会実験 設計		工事			
津波対策の推進		工事				
東遊園地のリノベーション	社会実験、 リノベーションプラン策定	芝生化継続 設計※	工事（芝生化も含めた段階的な整備）			
葺合南54号線の整備			工事			
フラワーロード光のミュージアムの整備			工事（国際会館前交差点から加納町3丁目交差点付近までの区間を除く）			
神戸阪急ビル東館建替え			工事			
KOBEパークレットの整備	社会実験		社会実験の結果を踏まえた展開			

※芝生化のあり方について決定

中・長期的な事業

	～H32	中期	長期
新たなバスターミナルの整備	調整・計画・設計	工事（段階的に整備）	
三宮クロススクエアの整備	社会実験 設計	工事（段階的に整備）	

検討を始めた事項（具体的なスケジュールは未定）

- 新神戸～北野の歩行者動線
- 加納町3丁目交差点の立体交差化
- 市役所本庁舎のあり方
- 都心の土地利用の誘導

ソフト施策

- 特定都市再生緊急整備地域の指定
- 500 Startupsプログラムの実施
- 知的交流活動の支援（知的交流拠点の整備）

都心・三宮の再整備に関する アクションプラン

アクションプランは、都心・三宮の再整備について、今後5年程度を目安とした事業計画を示すことで、市民の皆さんに対し、「都心の動き」をお見せするために作成しました。都心・三宮の動きについては、事業の進捗等に合わせて今後もお知らせしていきます。※本紙の記載内容は、平成28年12月時点のものです。

都心・三宮の再整備に関する情報については、下記ホームページからご覧いただけます。

神戸市「都心・三宮の再整備」

<http://www.oity.kobe.lg.jp/kobetoshin/>

プロモーションサイト「神戸都市ビジョン」

<http://kobevision.jp/>

表紙の写真は、都心・三宮の再整備のプロモーション活動「1000SMILEプロジェクト」にて撮影したものです。

住宅都市局計画部都心三宮再整備課 TEL:078-322-6934 FAX:078-322-6095 mail:kobe-toshin@office.city.kobe.lg.jp